

このページでは、避難生活での疑問や、除染・補償・賠償に対する質問にお答えします



細川りえさん(上飯樋)

【質問】避難先から飯野出張所までは車で1時間ほどかかります。届け出などを避難先でもできると助かります。

【回答】避難先からの窓口のご利用にはご不便をおかけしております。現在、証明書の発行は本庁（午前9時から午後4時）及び飯野出張所で行っております。窓口以外でもできるものとして、「証明書の郵便請求」と、他市町村でできる届け出等について、以下にお知らせします。

【証明書の郵便請求について】証明書は、郵便のやり取りでも発行できます。請求に使う書類については村のホームページのトップ画面「各種申請書のダウンロード」からご確認ください。細川さんのご質問を受けて、これまで別の所にあった申請書類もこの場所にまとめることとなり、現在準備を進めております。なお書類の郵送をご希望の方は、各担当課までご連絡ください。

【他市町村でできる届け出等について】戸籍の届け出（出生届・死亡届・婚姻届など）は他市町村でも受け付けております。また、本人及び同一世帯の家族の住民票（ただし本籍のないもの）も、他市町村窓口で発行できます（写真付きの身分証明書の提示が必要となります）。ご不明な点は、村住民課住民係（☎024-562-4258）、もしくは届け出を行う市町村までお問い合わせください。



大澤丈巳さん(上飯樋)

【質問】村内の多くの家屋は雨漏りをしたり床が傷んだりしており、その修繕が、帰村の判断に大きく影響すると考えています。

【回答】お話の通り、長期にわたる避難によって村内家屋の傷みが進んでいて、帰村して生活するためには多くの家屋で修繕が必要になると考えられます。

東京電力による「住居確保にかかる損害の賠償」では、「帰還される際の建替え・修繕費用」も賠償の対象となりました。この賠償は、事故当時、村内に持ち家があった方が対象で、前述の「建替え・修繕費用」か「移住される際の宅地や住宅の購入費用」のどちらかを選んで賠償を受けることができます。傷んだ村内の家屋を建替え・修繕しようとお考えの方も、賠償の内容をよく確認し請求をご検討ください。

村は7月下旬から、東京電力の賠償にかかる説明会を行政区ごとに行い、この賠償についても説明をさせていただきます。日程についてはお知らせ版に掲載しておりますのでご確認ください。

また、村内公営住宅の修繕や新設も計画しており、村内での住み替えが必要となる方にご利用いただけるよう整備を進めてまいります。

「ご協力ありがとうございました」  
6月18日 飯館村役場飯野出張所でお聞きしました

「村県民税納付書」誤送付のお詫び  
村が6月16日に発送した平成26年度「村県民税」の納付書について、一部本人名義と異なる納付書の誤送付をしてしまいました。通知書の内容をご確認いただき、違う納付書が届いていた場合は至急役場税務係へご連絡ください。  
なお、今回の件について深くお詫びを申し上げます。すとともに、再発防止を徹底してまいります。  
○住民課税務係 ☎024-562-14207

「話者/故・高橋キミイさん（深谷）  
いたて民話の会発行「飯館むかしばなし」から転載」

母親は心配していただうちに死んちまったの。死ぬ時に母親が山さ埋めちったの。ちやのに川のどごさ埋めちったの。  
ほのうちに大雨降って、お墓のねっこまで水あがっちゃったの。その息子は泣いで、ジャグジャグジャグジャグって雨蛙になって、雨が降る時、今でも泣いでんだって話。

親の言うごとく反対反対やる野郎が居だの。  
「いづは山さ、持ってげ」  
「川さ、持ってげ」  
「いづは山さ、持ってげ」  
「川さ、持ってげ」  
「いづは山さ、持ってげ」  
「川さ、持ってげ」

あまがえる  
あまがえる  
あまがえる  
あまがえる  
あまがえる  
あまがえる

雨蛙不孝

誕生おめでとう

赤ちゃんの名前	親の氏名	行政区	氏名	年齢	行政区
高橋 優菜ちゃん	真也・望美	大久保・外内	阿部 昇	68	佐須
江藤 愛梨ちゃん	由弘・絵美	小宮	菅野 貫一	89	長泥

すくすくと元気に育ってね

おくやみ

ご冥福をお祈り申し上げます

ひとのうごき  
5月1日～31日までの人口動態

人口	今月(前月比)	昨年同期	転入	転出	出生	死亡
男	2904 (-2)	2928	6人	6人	5人	7人
女	2993 (±0)	3009				
計	5897 (-2)	5937				
世帯数	1638 (-4)	1663				

(平成22年国勢調査に基づき増減された人口)

(5月21日から6月20日までに届け出のあったものを掲載)  
※この欄に掲載を希望しない方は、届出のときに住民係へ申し出てください。

編集後記  
「毎日体操すると、体が軽いよ」「体が動くと、心がうごくね」と元気な声が響く現場を取材に。運動不足の私にとっては耳が痛い話でもあります。やはり健康が一番だなと改めて実感しました。▽運動を続けるコツを聞いてみると「みんなで、仲間であることだよ」「楽しく笑いながら、やるのが一番だね」と満面の笑みが返ってきました。▽取材先では、多くの「仲間」を見る事ができます。職場や同じ趣味の人など、共通していることは、そこには満面の笑顔があることです。何事も、ワクワクイキイキとすること、いつまでも長く続けることができるのかもかもしれません。▽来月も皆さんの素敵な笑顔と、素敵な笑顔を取材にいけます。暑い夏が始まりますが、体調に気をつけて楽しい夏を過ごしてください。(木幡)